教育課程 音樂学科音樂專攻 專攻科音樂專攻

2019年度 音楽学科音楽専攻 専攻科音楽専攻 【教育課程】

- 掲載した内容
 - I. 音楽学科音楽専攻 教育課程 教養に関する科目(全専修共通) 音楽学科音楽専攻【演奏系】 【各事修】卒業要件単位数, 専修科目 共通科目

共通科目

音楽学科音楽専攻【音楽デザイン専修】 卒業要件単位数, 専修科目

共通科目

音楽学科音楽専攻【音楽総合専修】 卒業要件単位数, 専修科目 共通科目

- Ⅱ. 専攻科音楽専攻 教育課程
- 下記の科目は掲載スペースの都合上(○○○を含む)を省略して掲載した。

正式な科目名	科目一覧での科目名
キーボードハーモニー(伴奏法を含む)	キーボードハーモニー

● 履修年次および学期は下記の例のとおり表記した。

1 年 2 年 前 後 前 後

くらしき学【音楽】フィールドワーク			
合唱Ⅲ			
特別講義	 	• •	

1年次通年の授業 2年次前期の授業 任意の学期で履修可能

I. 音楽学科音楽専攻 教育課程

教養に関する科目(全専修共通)

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。

卒業要件 ◎=必修 ○=選択必修 無印=選択 開講年次 卒 単 授業形 業 科目名 位 1年 2年 履修上の注意事項 要 数 件 前 後 前 後 アセンブリー・アワー I 油習 ◎ 11回開講 1 アセンブリー·アワー II ◎ 11回開講 演習 1 宗教I 隔週開講 講義 0 1 講義 隔週開講 宗教Ⅱ 1 0 宗教Ⅲ 講義 1 0 隔週開講 隔週開講 宗教Ⅳ 講義 1 0 演習 教養基礎 I 1 0 教養基礎 Ⅱ 演習 1 0 情報活用演習I 2 演習 0 一 情報活用演習 Ⅱ 演習 2 般 日本国憲法 講義 2 コミュニケーション論 講義 2 日本文学 講義 2 目 音響学 講義 2 芸術文化論 講義 2 実務基礎A(キャリア教育基礎講座) 演習 1 実務基礎B(一般企業就職対策講座) 演習 1 0 実務基礎C(音楽隊·企業採用試験対策講座) 演習 1 0 この中から1科目選択必修 実務基礎D(進学対策講座) 演習 0 1 実務基礎E(ピアノ指導者講座) 演習 1 0 インターンシップA 油習 2 インターンシップB 演習 1 大学が指定した講座を15回受講(2年間)で単位認定 特別講義 講義 2 くらしき学【音楽】フィールドワーク 演習 1 くらしき学【食】フィールドワーク 演習 1 地 くらしき学【教育】フィールドワーク 演習 1 域 音楽を活かした地域貢献実践 演習 1 学部3年次編入を考えている者は、この中から1単位以上履 食を活かした地域貢献実践 演習 1 修しておくことを推奨 教育を活かした地域貢献実践 演習 1 目 大学と地域 演習 1

まちづくりと地域 演習 1 くらしきチャレンジ演習 演習 1 演習 英語I 1 0 演習 0 英語Ⅱ 1 英語Ⅲ 演習 1 英語Ⅳ 演習 1 英会話 I 演習 1 英会話Ⅱ 演習 1 目 ドイツ語 I 演習 1 声楽専修は推奨 声楽専修は推奨 ドイツ語 Ⅱ 演習 1 声楽専修は推奨 イタリア語 Ι 演習 1 声楽専修は推奨 イタリア語 Ⅱ 演習 1 スポーツ実技A 演習 1 0 スポーツ実技B 演習 0 この中から1科目選択必修 1 健康科学 講義 1 0

演奏系 【ピアノ専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	18		11		2					
選択必修		16	1			1				
選択	1	4								
合計	4	.8	15							

総単位数 63

■専修科目

※原則 $I \to II \to III \to IIII \to IIIII \to IIII \to IIII \to IIII \to IIII \to IIII \to IIII \to IIIII \to IIII \to IIIII \to IIII \to IIIII$

	ラックトに)		平未3	是什			
	単		開講年次			卒		
科目名	授業形態	位	1	年	2	年	業要	履修上の注意事項
		数	前	後	前	後	件	
専修実技I	個人実技	4					0	
専修実技Ⅱ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅲ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅳ	個人実技	4					0	
卒業演奏	卒業研究	2					0	卒業試験(実技)の評価をもって単位認定
ピアノ伴奏実習 I	演習	1						
ピアノ伴奏実習Ⅱ	演習	1						
ピアノ伴奏演習 I	演習	1						
ピアノ伴奏演習 Ⅱ	演習	1						
室内楽 I (ピアノ)	演習	1						
室内楽 Ⅱ (ピアノ)	演習	1						
学内演奏	演習	1						

演奏系 【声楽専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	18		11		2					
選択必修		16	1			1				
選択	1	4								
合計	4	8	15							

総単位数 63

■専修科目

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。 卒業要件 @=必修 無印=選択

		単 開講年次 卒 業 厚 k ト						
科目名	授業形態	位数	1	年	2	年	要	履修上の注意事項
			前	後	前	後	件	
専修実技 I	個人実技	4					0	
専修実技Ⅱ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅲ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅳ	個人実技	4					0	
卒業演奏	卒業研究	2					0	卒業試験(実技)の評価をもって単位認定
歌唱メソッド演習 I	演習	1						
歌唱メソッド演習 Ⅱ	演習	1						
重唱 I	演習	1						
重唱Ⅱ	演習	1						
学内演奏	演習	1						

演奏系 【管·打楽器専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	18		11		2					
選択必修		16	1			1				
選択	1	4								
合計	4	-8	15							

総単位数 63

■専修科目
※原則 I → II → III → IVの順序で履修すること

※原則Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳの順序で履修す	すること。							要件 ◎=必修 無印=選択
		単		開講	年次		卒	
科 目 名	授業形態	位	1	年	2	年	業要	履修上の注意事項
		数	前	後	前	後	件	
専修実技 I	個人実技	4					0	
専修実技Ⅱ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅲ	個人実技						0	
専修実技Ⅳ	個人実技	4					0	
卒業演奏	卒業研究	2					0	卒業試験(実技)の評価をもって単位認定
吹奏楽I	演習	2						
吹奏楽Ⅱ	演習	2						
吹奏楽Ⅲ	演習	2						
吹奏楽Ⅳ	演習	2						
室内楽 I(金管,木管,Sax,打)	演習	1						
室内楽 II (金管,木管,Sax,打)	演習	1						
合奏 I(金管,Sax)	演習	1						
合奏Ⅱ(金管,Sax)	演習	1						
管弦楽 I	演習	2						 オーディションにより許可された者のみ履修可
管弦楽Ⅱ	演習	2						カーティンコン1にのでは、可じれいに日ののが成形で
マーチング指導法 I	講義	1						
マーチング指導法Ⅱ	講義	1						
マーチング指導法Ⅲ	講義	1						
マーチング指導法Ⅳ	講義	1						 マーチングライセンス取得のための科目群
マーチング指導演習 I	演習	1						、
マーチング指導演習 Ⅱ	演習	1						
マーチング指導演習Ⅲ	演習	1						
マーチング指導演習Ⅳ	演習	1						
学内演奏	演習	1						

演奏系 【弦楽器専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	18		11		2					
選択必修		16	1			1				
選択	1	4								
合計	4	ŀ8	15							

総単位数 63

■専修科目

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。

	<u> </u>							
		単		開講	年次		卒	
科目名	授業形態	位	1	年	2	年	業要	履修上の注意事項
		数	前	後	前	後	件	
専修実技I	個人実技	4					0	
専修実技Ⅱ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅲ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅳ	個人実技	4					0	
卒業演奏	卒業研究	2					0	卒業試験(実技)の評価をもって単位認定
室内楽 I (弦)	演習	1						
室内楽Ⅱ(弦)	演習	1						
合奏 I (弦)	演習	1						
合奏Ⅱ(弦)	演習	1						
管弦楽 I	演習	2						
管弦楽Ⅱ	演習	2						 オーディションにより許可された者のみ履修可
管弦楽Ⅲ	演習	2						ハー・ハインコン こみり計 型 C1 いに甘 いが 限 修 円
管弦楽IV	演習	2						
学内演奏	演習	1						

演奏系 【邦楽専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	18		11		2					
選択必修		16	1			1				
選択	1	4								
合計	4	-8	15							

総単位数 63

■専修科目

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。

大が共行 立 並 100/展行で複		U					1 // 3	
		単		開講年次			卒	
科目名	授業形態	受業形態 位		年	2	年	業要	履修上の注意事項
		数	前	後	前	後	侔	
専修実技 I	個人実技	4					0	
専修実技Ⅱ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅲ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅳ	個人実技	4					0	
卒業演奏	卒業研究	2					0	卒業試験(実技)の評価をもって単位認定
副科三弦 I	演習	1						
副科三弦Ⅱ	演習	1						
副科三弦Ⅲ	演習	1						
副科三弦IV	演習	1						
学内演奏	演習	1						

演奏系 共通科目(演奏系全専修共通)

- ※原則として I \rightarrow II \rightarrow III \rightarrow IV の順序で履修すること。
- ※選択必修科目に注意すること。

次選択必修件日に注息すること。				開講	年次			
T	授業形	単						\\ \tau \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
科目名	態	位数	1	年	2	年	履修上の	汪 息 事垻
		30	前	後	前	後		
音楽基礎理論	講義	2					指名された者は卒業必修	
音楽理論	講義	2						
日末年間 ソルフェージュ I	演習	1						
フルフェーシュ I ソルフェージュ II	演習	1						
ブルフェーフュ <u>ョ</u> ソルフェージュⅢ	演習	1						
ブルフェーシュ <u>ш</u> ソルフェージュ ™	演習	1						
和声学 [演習	1						
和声学Ⅱ	演習	1					この中から6単位選択必修	
和声学皿	演習	1						
和声学Ⅳ	演習	1						
キーボードハーモニー	演習	2						
西洋音楽通史 I	講義	2						
西洋音楽通史 II	講義	2						
四件日末起义工	四天							
民族音楽概説	講義	2						
日本音楽史	講義	2						
作•編曲法	講義	2					この中から4単位選担以校	
音楽美学 I	講義	2					この中から4単位選択必修	
音楽美学Ⅱ	講義	2						
楽曲研究	講義	2						
-171.0-								1
副科ピアノI	演習	1						
副科ピアノⅡ	演習	1					ピアノ専修は履修不可	
副科ピアノ田	演習	1						
副科ピアノIV	演習	1						この中から4単位選択必修
副科声楽I	演習	1						
副科声楽Ⅱ	演習	1					声楽専修は履修不可	
副科声楽IIV 副科声楽IV	演習	1						
即付户未IV	供日	'						
合唱 I	演習	1						
合唱Ⅱ	演習	1						1
合唱Ⅲ	演習	1						1
合唱IV	演習	1						この中から2単位選択必修
合奏 I (副科)	演習	1						この中から2単位選択必修
合奏Ⅱ(副科)	演習	1					管打楽器専修は履修不可	
合奏Ⅲ(副科)	演習	1					目打木協寺修は腹修作り	
合奏Ⅳ(副科)	演習	1						
立 少 私 北 大 '中 羽 '*	1							
音楽科教育演習 I	演習	1						
音楽科教育演習Ⅲ 音楽科教育演習Ⅲ	演習	1					音教リコーラス(音楽学部)の	D課外活動を含む
音樂科教育演習Ⅲ 音楽科教育演習Ⅳ								
首架科教育演省Ⅳ 吹奏楽基礎	演習 演習	2					吹奏楽未経験者対象	
吹奏栄奉碇 ピアノ指導法 I	演習	1					· 公安木个社歌日刈多	
ピアノ指導法Ⅱ ピアノ指導法Ⅱ	演習	1						
ピアノグレード演習 [演習	1						
ピアノグレード演習Ⅱ	演習	1						
電子オルガングレード演習 [演習	1						
電子オルガングレード演習Ⅱ	演習	1					個人レッスン形式で実施	
指揮法I	演習	1						
指揮法Ⅱ	演習	1						
ポピュラー音楽制作演習	演習	1						
ポピュラーアレンジ演習	演習	1						
音楽貢献実践A	演習	1					オーディションにより許可され	1た者のみ履修可
音楽貢献実践B	演習	1						
音楽貢献実践C	演習	1	• •					
音楽貢献実践D	演習	1						
室内楽特別講座	演習	1						
		-						

【音楽デザイン専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	29		11		2					
選択必修			1			1				
選択	1	9								
合計	4	18	15							

総単位数	
63	

■専修科目

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。

		単		開講	年次		卒	
科目名	授業形態	位	1	年	2	年	業 要	履修上の注意事項
		数	前	後	前	後	件	
インテグレイテッドデザイン演習 I	演習	2					0	
インテグレイテッドデザイン演習 Ⅱ	演習	2					0	
インテグレイテッドデザイン演習Ⅲ	演習	2					0	
インテグレイテッドデザイン演習Ⅳ	演習	2					0	
DTM·DAW音楽制作演習 I	演習	2					0	2限連続開講
DTM·DAW音楽制作演習 Ⅱ	演習	2					0	2000年前用
バンドサウンド制作演習 I	演習	2					0	2限連続開講
バンドサウンド制作演習 Ⅱ	演習	2					0	2000年初時
ポピュラー作編曲演習 I	演習	1					0	
ポピュラー作編曲演習 Ⅱ	演習	1					0	
ポピュラー作編曲演習Ⅲ	演習	1					0	
ポピュラー作編曲演習IV	演習	1					0	
ビジュアルデザイン制作演習 I	演習	1					0	
ビジュアルデザイン制作演習 I	演習	1					0	
ビジュアルデザイン制作演習 Ⅱ	演習	1					0	
ビジュアルデザイン制作演習 Ⅱ	演習	1					0	
スタジオ音響演習 I	演習	1					0	
スタジオ音響演習 Ⅱ	演習	1					0	
学外レコーディング実習	演習	1					0	
卒業研究	卒業研究	2					0	

【音楽デザイン専修】 共通科目

※原則 I $\rightarrow II \rightarrow III \rightarrow IV$ の順序で履修すること。

※「音楽基礎理論」(指名必修)を除きすべて選択科目。

※「音楽基礎理論」(指名必修)を除	さりへ(b		HB.	開講	年次		
科目名	授業形	単 位	-				屋板 トの注音車項
村 日 石 	態	数数	1	年	2	年	履修上の注意事項
		,,,	前	後	前	後	
音楽基礎理論	講義	2					指名された者は卒業必修
音楽理論	講義	2					
ソルフェージュ I	演習	1					
ソルフェージュ Ⅱ	演習	1					
ソルフェージュⅢ	演習	1					
ソルフェージュⅣ	演習	1					
和声学 I	演習	1					
和声学Ⅱ	演習	1					
和声学Ⅲ	演習	1					
和声学IV	演習	1					
キーボードハーモニー	演習	2					
西洋音楽通史 I	講義	2					
西洋音楽通史 Ⅱ	講義	2					
民族音楽概説	講義	2					
日本音楽史	講義	2					
作・編曲法	講義	2					
音楽美学 I	講義	2					
音楽美学Ⅱ	講義	2					
楽曲研究	講義	2					
副科ピアノI	演習	1					
副科ピアノⅡ	演習	1					
副科ピアノ田	演習	1					
副科ピアノIV	演習	1					
副科声楽I	演習	1					
副科声楽Ⅱ	演習	1					
副科声楽Ⅲ	演習	1					
副科声楽IV	演習	1					
合唱 I	演習	1					
合唱Ⅱ	演習	1					
合唱Ⅲ	演習	1					
合唱Ⅳ	演習	1					
合奏 I (副科)	演習	1					
合奏Ⅱ(副科)	演習	1					
合奏Ⅲ(副科)	演習	1					
合奏Ⅳ(副科)	演習	1					
音楽科教育演習 I	演習	1					
自采件教育演習 II	演習	1				-	
自来科教育演習Ⅲ 音楽科教育演習Ⅲ	演習	1					音教リコーラス(音楽学部)の課外活動を含む
音樂科教育演習IV	演習						
百架科教育演省Ⅳ 吹奏楽基礎	演習	2					 吹奏楽未経験者対象
							<u>以关未不莊駅日刈多</u>
ピアノ指導法Ⅱ	演習	1	<u> </u>				
ピアノ指導法Ⅱ	演習	1					
ピアノグレード演習Ⅰ	演習	1					
ピアノグレード演習Ⅱ	演習	1					
電子オルガングレード演習Ⅰ	演習	1					個人レッスン形式で実施
電子オルガングレード演習Ⅱ	演習	1					
指揮法Ⅰ	演習	1					
指揮法Ⅱ	演習	1					
ポピュラー音楽制作演習	演習	1					
ポピュラーアレンジ演習	演習	1				<u> </u>	
音楽貢献実践A	演習	1	• •	• •	• •		オーディションにより許可された者のみ履修可
音楽貢献実践B	演習	1	• • •	• •	• •	• •	
音楽貢献実践C	演習	1	• •	٠٠.	• •	• •	
音楽貢献実践D	演習	1	• •	• •	• •	• •	

【音楽総合専修】 卒業要件単位数, 専修科目

■卒業要件単位数

	専門	科目	教養科目							
	専修科目	共通科目	一般	地域貢献	外国語	体育				
必修	26		11		2					
選択必修			1			1				
選択	2	2	•							
合計	4	-8	15							

総単位数 63

■専修科目

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。

7(7/7) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =								
		単		開講	年次		卒	
科目名	授業形態	位	1	年	2	年	業要	履修上の注意事項
		数	前	後	前	後	件	
専修実技I	個人実技	4					0	
専修実技Ⅱ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅲ	個人実技	4					0	
専修実技Ⅳ	個人実技	4					0	
音楽総合研究I	演習	1					0	
音楽総合研究Ⅱ	演習	1					0	
音楽総合研究Ⅲ	演習	1					0	
音楽総合研究IV	演習	1					0	
音楽総合研究V	演習	1					0	
音楽総合研究VI	演習	1					0	
音楽総合研究Ⅶ	演習	1					0	
音楽総合研究Ⅷ	演習	1					0	
卒業研究	卒業研究	2					0	
学内演奏	演習	1						

【音楽総合専修】共通科目

※原則 $I \to II \to III \to IV$ の順序で履修すること。

※「音楽基礎理論」(指名必修)を除きすべて選択科目。

※「首楽基礎埋論」(指名必修)を防	KC 7 1 CZ		П .	開講	年次		
科目名	授業形	単 位	1	年	2	年	」 履修上の注意事項
14 11 11	態	数		•			1度19エジ/工心 予気
立	=# **	_	前	後	前	後	 指名された者は卒業必修
音楽基礎理論 音楽理論	講義	2					指名されに有は卒未必修
A 11: — AIII	講義	2					
ソルフェージュ [演習	1					
ソルフェージュ II ソルフェージュ III	演習	1					
ソルフェージュⅣ	演習	1					
和声学Ⅰ	演習	1					
	演習						
和声学 II 和声学 II	演習	1					
和声学Ⅳ	演習	1					
	演習						
キーボードハーモニー 西洋音楽通史 I	講義	2					
西洋音楽通史 II	講義	2					
		2					
民族音楽概説	講義講義	2					
日本音楽史 作. 紀世法	講義	2					
作・編曲法							
音楽美学 I 音楽美学 II	講義講義	2					
楽曲研究	講義						
黒田切孔 副科ピアノI	演習	1					
副科ピアノⅡ	演習	1					
副科ピアノⅢ	演習	1					音楽総合専修の専修実技(ピアノ)選択者は履修不可
副科ピアノⅣ	演習	1					
副科声楽I	演習	1					
副科声楽Ⅱ	演習	1					
副科声楽Ⅲ	演習	1					音楽総合専修の専修実技(声楽)選択者は履修不可
副科声楽Ⅳ	演習	1					
合唱 I	演習	1					
合唱Ⅱ	演習	1					
合唱皿	演習	1					
合唱Ⅳ	演習	1					
合奏 I (副科)	演習	1					
合奏Ⅱ(副科)	演習	1					†
合奏Ⅲ(副科)	演習	1					音楽総合専修の専修実技(管打)選択者も履修可
合奏Ⅳ(副科)	演習	1					†
音楽科教育演習 [演習	1					
音楽科教育演習Ⅱ	演習	1					
音楽科教育演習Ⅲ	演習	1					音教リコーラス(音楽学部)の課外活動を含む
音楽科教育演習Ⅳ	演習	1					
吹奏楽基礎	演習	2					
ピアノ指導法 I	演習	1					
ピアノ指導法Ⅱ	演習	1					
ピアノグレード演習 I	演習	1					
ピアノグレード演習Ⅱ	演習	1					
電子オルガングレード演習 I	演習	1					
電子オルガングレード演習Ⅱ	演習	1					骨のスプルで実施
指揮法I	演習	1					
指揮法Ⅱ	演習	1					
ポピュラー音楽制作演習	演習	1					
ポピュラーアレンジ演習	演習	1					
, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, ,,, <u>,</u>		<u> </u>	<u> </u>		l	I

Ⅱ. 専攻科音楽専攻 教育課程

専攻科 音楽専攻 修了要件単位数, 専攻科目, 関連科目

■修了要件単位数

	専門	科目
	専修科目	関連科目
必修	16	4
選択必修		
選択	1	0
合計	3	0

総単位数 30

修了要件 ◎=必修 無印=選択

A 目 名 接業形態 機					19 J 3	安什 《一龙 修 無印- 医扒
1+	科 目 名	授業形態	位		了	履修上の注意事項

■真攻科日

■ 寻久竹口					
専攻実技 I	個人実技	5		0	
専攻実技Ⅱ	個人実技	5		0	
アンサンブル I	演習	2			
アンサンブル Ⅱ	演習	2			
重奏 I	演習	1			声楽専修は履修不可
重奏Ⅱ	演習	1			一木守修は版修作り
重唱 I	演習	1			声楽専修対象
重唱Ⅱ	演習	1			户未守修对 家
特別研究I	演習	2		0	
特別研究Ⅱ	演習	2		0	
学内演奏	演習	2			
修了演奏	卒業研究	2		0	修了試験(実技)の評価によって単位認定

■関連科目

楽曲研究 I	講義	2		0	
楽曲研究 Ⅱ	講義	2		0	
副科実技 I	演習	1			
副科実技Ⅱ	演習	1			
合唱 I	演習	1			
合唱Ⅱ	演習	1			
和声学 I	演習	1			
和声学Ⅱ	演習	1			
作曲研究 I	演習	1			
作曲研究Ⅱ	演習	1			
外国語(英語) I	演習	1			
外国語(英語)Ⅱ	演習	1			

教育課程

音楽学科幼児教育専攻

表 1-2 【幼児教育専攻】教養に関する科目一覧(2019年度入学者用)

- ◎ 卒業および各免許・資格取得のための必修科目
- ★ 卒業および各免許・資格取得のために履修することが望ましい履修推奨科目○ 地域科目:くらしき若衆育成プログラムのための科目

45								卒	業要件	資格・免	各・免許取得要件			
	区分	分	授業科目名	授業 形態	単位	1年	1年 2年		最,低			地域科	備考	
				態	数	前後期期	前組期	優修	位数得単	【保】	【幼】	目		
			アセンブリー・アワー I	演習	1	11		0	-	0		0		
		関建	アセンブリー・アワーⅡ	演習	1	11		0	1	0		0		
		す学 るの	宗教 I		1	8		0	6	0				
		科精 目神	宗教Ⅱ	講義	1	8		0	単 位	0				
		群に	宗教Ⅲ	講義	1		8	0	1	0				
			宗教IV	講義	1		8	0	1	0				
			情報活用演習I	演習	2	15		0		0	0			
			情報活用演習Ⅱ	演習	2	15								
		_	コミュニケーション論	講義	2	15								
		般	日本国憲法	講義	2		1	5 ★	2 単		0			
		教養	日本文学	講義	2	15			位					
		分野	音響学	講義	2	15			以 上					
		Fľ	芸術文化論	講義	2		15							
	++-		異文化理解	演習	1		1		1					
	基盤		特別講義	講義	2				1				「特別講義」と指定された講演等を15回聴講することで単位認定	
	盤教育に関する科		英語 I	演習	1	15		0		0	0			
	に		英語Ⅱ	演習	1	15			1					
	対す		英語Ⅲ	演習	1		15		1					
	る科	外	英語IV	演習	1		1	5	2					
4	目	玉	英会話 I	演習	1	15		0	単	0	0			
教養に関する科	群	語 分	英会話Ⅱ	演習	1	15			- 位 以					
に関		野	ドイツ語 I	演習	1	15			上					
す			ドイツ語Ⅱ	演習	1	15			1					
科			イタリア語 I	演習	1	15								
目			イタリア語Ⅱ	演習	1	15								
		ス	スポーツ実技A	実技	1	15		0		0	0			
		分ポ健野ー康	スポーツ実技B	実技	1				上位					
		ッ	健康科学	講義	1		8	· O		0	0			
			実務基礎A(キャリア教育基礎講座)	演習	1	15		0						
		キャ	実務基礎B (一般企業就職対策講座)	演習	1	15			1					
		IJ	教職基礎 I	演習	2	15		0	3 単					
		ア形	教職基礎Ⅱ	演習	2	15		*	位				保育士・幼稚園教諭・保育教諭を目指す者は履修することが望ましい	
	キャ	成	教職基礎Ⅲ	演習	2		15	*	以上				保育士・幼稚園教諭・保育教諭を目指す者は履修することが望ましい	
	リア	分野	インターンシップA	演習	2							0		
	ア数		インターンシップB	演習	1				1			0		
	教育に関する科		くらしき学【音楽】フィールドワーク	演習	1	8						0		
	関		くらしき学【食】フィールドワーク	演習	1	8						0		
	する	Labe	くらしき学【教育】フィールドワーク	演習	1	8						0		
	科目	地域	音楽を活かした地域貢献実践	演習	1	8]			0		
	群	貢献	食を活かした地域貢献実践	演習	1	8						0		
			教育を活かした地域貢献実践	演習	1	8						0		
		邛	大学と地域	演習	1	8			j			0		
			まちづくりと地域	演習	1	8		I	_			0		
	L		くらしきチャレンジ演習	演習	1	8		L	L			0		
	合 計 (教養に関する科目)													
<u> </u>														

表 1-3 【幼児教育専攻】専門に関する科目一覧(2019年度入学者用)

○ 卒業および各免許・資格取得のための必修科目△ 保育士選択科目 (6単位以上修得)

				124	開記	開講学年		卒業要件		資格・免許取得要件		
	区 分	授業科目名	授業形態	単位数	1年	2年	履	単位数 最低修得	【保】	【幼】	地域科目	備考
			忠		前後期期	前後期期	修	数得	L DK J	1901	Н	
		保育原理	講義	2	15				0			
	保	教育学概論 教職論	講義	2	15 8		0		0	0		
	育	子ども家庭福祉	講義	2	15		H		0	9		
	· 教	社会福祉	講義	2		15			0			
	育の	家庭支援論	講義	2		15		2	0			
	理	社会的養護I	講義	2	15			単(0			
	論を	社会的養護 II 保育者論	演習講義	2	15 8	+ +		以上	0			
	学 ぶ	幼児教育課程論	講義	2	15	5		т.	0	0		
	科	子育て支援	演習	1		8			0			
	目群	幼児教育方法論 (情報機器及び教材の活用を含む)	講義	2		15				0		
		幼児理解の理論と方法	講義	1		8				0		
		教育相談の理論と方法	講義	1		8				0		
	子 ど	教育心理学(幼)	講義	2	15		0		0	0		
		子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助	講義	2	15 8			3 単	0			
	目型解	子どもの保健	講義	2	15			位以	0			
	科目群を学ぶ	子どもの食と栄養	演習	2		15		上	0			
	ž	特別支援教育総論	講義	1		8	0		0	0		
		保育内容総論 保育内容 (健康)	演習	1	8 8	+	H		0	0		
		保育内容(健康) 保育内容(人間関係)	演習	1	8	8			0	0		
		保育内容(環境)	演習	1	L	8			0	0		
		保育内容(言葉)	演習	1	8				0	0		
		保育内容(表現)	演習	1		8			0	0		
		乳児保育 I 乳児保育 II	講義	2	15	8	H		0			
		子どもの健康と安全	演習	1		8			0			
	保	障害児保育 I	演習	1	8				0			
専	育	障害児保育 II	演習	1		8			© ^	6		
門に	教 育	保育内容(健康)の指導法 保育内容(人間関係)の指導法	講義	2	H	15 15			Δ	0		
関す	内	保育内容 (環境) の指導法	講義	2		15			Δ	0		
する科	容を	保育内容(言葉)の指導法	講義	2		15			Δ	0		
目	学 ぶ	保育内容(表現)の指導法	講義	2		15			Δ	0		
	科目	子ども文化 音楽基礎 I	演習	1	8	8						
	群	音楽基礎Ⅱ	演習	1	8				Δ			
		ピアノ演習 I	演習	1	15				0			
		ピアノ演習Ⅱ	演習	1	15				Δ			
		ピアノ演習Ⅲ ピアノ演習Ⅳ	演習	1	H	15 15	H		Δ			
		リトミック	演習	2		15			Δ			
		弾き歌いI	演習	1	15				0			
		弾き歌いⅡ	演習	1	15				Δ			
		図画工作 体育	演習	1	8	0			0			
		保育実習指導 I	演習	2		30			0		-	
	子 ど	保育実習I	実習	4					0			「保育実習指導Ⅰ」「保育実習Ⅰ」の対象は、施設および保育所
	も	保育実習指導Ⅱ	演習	1		15			Δ			「保育実習指導Ⅱ」「保育実習Ⅱ」の対象は,保育所 「保育実習指導Ⅲ」「保育実習Ⅲ」の対象は,施設
	科育	保育実習Ⅱ	実習	2	\vdash				1			※「保育実習指導Ⅱ」および「保育実習Ⅱ」または「保育実習指導Ⅲ」
	群を	保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅲ	演習実習	2		15			Δ			および「保育実習Ⅲ」から3単位選択履修すること。
	統合	教育実習指導(幼)	演習	1		15				0		
	す	教育実習(幼)	実習	4						0		
	る	保育・教職実践演習(幼)	演習	2		15			0	0		
	音	ソルフェージュ I 和声学 I	演習	1	15 15	+						
	楽	和声子 I 合奏	演習	1	19	15	H					
	知識	合唱	演習	1		15						
	科・ 目技	合唱I	演習	1		15						
	群術	西洋音楽通史 I	講義	2	- -	15						
	を高	民族音楽概説 音楽理論	講義	2	H	15 15	 					
	める	日本音楽史	講義	2		15						
	_	作·編曲法	講義	2		15						
	合 計 (専門に関する科目)											
	総 合 計 (卒業要件)											

表 3-2 保育士資格に必要な科目及び単位数(幼児教育専攻)

- 【関連法令等(厚生労働省や内閣府のウェブサイト等参照)】 ・児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号の指定保育土養成施設の修業教科目及び単位数並びに履修方法 (平成13年5月23日厚生労働省告示第198号)(平成30年4月27日厚生労働省告示第216号) ・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律(平成24年法律第66号)

1年生終了時 教員確認欄

(保) (保) (保)	系 列 社育の本質・目的に関する科目 会育の対象の理解に関する科目 と育の内容・方法に関する科目	教 科 目 保育原理 教育原理 子ども家庭 技論 社会福祉 社会福祉 社会福祉 社会各議 「保育者論 保育者論 保育の心理学 子どもの理解と援助 子どものの食と栄養 保育の計画と評価 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育 II	授形講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講演講演講演講演講演講演講演講演講演講	最低維得 単位版 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教 科 目 保育原理 教育学展論 子ども家庭福祉 社会福祉 社会協議 社会的表議 社会的表議 社会的表議 社会的表議 、保育者論 教育心理学(幼) 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの保健 子どもの保健 子どもの保と栄養 幼児教育課程論 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(表現) 保育内容(表現) 興華歌い1 図画工作 体育	授形講講講講講講講講講講演講演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演	単 位 必修 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	· 数 選択	実 要 件	学生用確認欄	備考
保保保保	は育の対象の理解に関する科目 は育の内容・方法に関する科目 でである。	教育原理 子ども家庭福祉 社会福祉 子ども家庭支援論 社会協議 社会協議 社会協議 社会の養護 I 保育者の心理学 子ども家庭支援の心理学 子どもの産験と援助 子どもの保健 子どもの食と栄養 保育内容総論 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	講講講講講講講講講講講講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演 演 演 叢光	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教育学振論 子ども家庭福祉 社会福祉 家庭支援論 社会高強 社会高強 社会高速 社会高速 社会高速 社会高速 教育心理学 (幼) 子ども家庭支援の心理学 子どもの理学 子どもの保健 子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容総議 保育内容 (健康) 保育内容 (健康) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (表現) 弾き歌い I 図画工作	講講講講講講講講講演講演講演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3271		MR MC IN	
保保保保	は育の対象の理解に関する科目 は育の内容・方法に関する科目 でである。	教育原理 子ども家庭福祉 社会福祉 子ども家庭支援論 社会協議 社会協議 社会協議 社会の養護 I 保育者の心理学 子ども家庭支援の心理学 子どもの産験と援助 子どもの保健 子どもの食と栄養 保育内容総論 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講講演講演講演講演講演講	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教育学振論 子ども家庭福祉 社会福祉 家庭支援論 社会高強 社会高強 社会高速 社会高速 社会高速 社会高速 教育心理学 (幼) 子ども家庭支援の心理学 子どもの理学 子どもの保健 子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(環境) 保育内容(環境) 保育内容(環境) 保育内容(環境) 保育内容(環境) 保育内容(表現) 弾き歌い I 図画工作	講講講講講講講講演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1				
保保保保	は育の対象の理解に関する科目 は育の内容・方法に関する科目 でである。	社会福祉 子ども家庭支援論 社会的養護 I 保育者論 保育者論 保育の心理学 子どもの理解と援助 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの保健 保育内容総論 保育内容総論 保育内容複習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I	講講講講講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 2 2 5 5 5 5	社会福祉 家庭支援論 社会的養護 I 保育者論 教育心理学(幼) 子どもの理解と援助 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの保健 保育内容総論 保育内容(健康) 保育内容(人環境) 保育内容(人環境) 保育内容(表現) 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I 関連と歌い I	講講講講講演講演講演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演	2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1				
保保保保	は育の対象の理解に関する科目 は育の内容・方法に関する科目 でである。	子ども家庭支援論 社会的養護 I 保育者 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学 子ども家庭支援の心理学 子どもの保健 子どもの食と栄養 保育内容総論 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 II 子どもの健康と安全 障害児保育	講講講講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演	2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 5	家庭支援論 社会的養護 I 保育者論 教育心理学 子ども家庭支援の心理学 子どもの庭様 子どもの食と栄養 幼児教育理解と援助 子どもの食と栄養 幼児教育理解 保育内容総論 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容 (環境) 保育内容 (表現) 弾き歌い I 図画工作	講講講講演講演演演演演演演演演演演演演演演	2 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1		© © © ©		
:	青の内容・方法に関する科目	社会的養護 I 保育者論 保育の連学 子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助 子どもの食と栄養 保育の容総論 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	講講講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演演講演 濱 濱 選 濱 選 濱 置 元 [] [] [] [] [] [] [] [] [] [2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 1 5	社会的養護 I 保育者論 教育心理学(幼) 子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助 子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(環境) 保育内容(表現) 弾き歌い I 図画工作	講義養養習養習養習習習習習習習習習習習	2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0		
:	青の内容・方法に関する科目	保育者論 保育の心理学 子どもの理解と援助 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの保健 子どもの保健 保育内容総論 保育内容総論 保育内容減習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I	講講講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演 演演 演 選 選 選 選	2 2 2 1 2 2 2 2 2 1 5	保育者論 教育心理学(幼) 子どもの理解と援助 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの保健 子どもの保健 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(人環境) 保育内容(人環境) 保育内容(表現) 弾き歌い1 図面工作	講義選義習義習義習義習習習習習習習習習習	2 2 2 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1		0		
:	青の内容・方法に関する科目	保育の心理学 子ども家庭支援の心理学 子ども家庭支援の心理学 子どもの保健 子どもの食と栄養 保育内容総論 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	講義習義習義習義習義習義習義習義習義習	2 2 2 1 2 2 2 2 2 1	教育心理学 (幼) 子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容(健康) 保育内容 (健康) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (ませ) 保育内容 (ませ)	講講演講演講演演演演演演演演演演演	2 2 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1		0 0		
:	青の内容・方法に関する科目	子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助 子どもの理解と援助 子どもの食と栄養 保育の計画と評価 保育内容総論 保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I	講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演講演 演演 演演 講演	2 1 2 2 2 2 1 1 5 5	子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容(健康) 保育内容(健康) 保育内容(環境) 保育内容(環境) 保育内容(表現) 弾き歌い1 図画工作	講演講演講演演演演演演演演演	2 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1		0		
:	青の内容・方法に関する科目	子どもの理解と援助 子どもの理解と接助 子どもの保健 子どもの食と栄養 保育の計画と評価 保育内容総論 保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 F	演講演講演 演 演 講演講演 演 演 講演 演 演 演 講演	1 2 2 2 2 1 1	子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの保健 分との食と栄養 幼児教育課程論 保育内容総論 保育内容(健康) 保育内容(人間関係) 保育内容(東第) 保育内容(表現) 関き歌いI 関連と歌いI 関連工作	演講演講演演演演演演演演	1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1		0		
:	青の内容・方法に関する科目	子どもの保健 子どもの食と栄養 保育内容総論 保育内容総論 保育内容の理解と方法 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子どもの健康と安全 障害児保育	講演講演演演講演講演講演講演講演講演演講演演講演演演講演演演講演	2 2 2 1 5 5	子どもの保健 子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容総論 保育内容(健康) 保育内容 (健康) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (まず) 理き歌い I 図画工作 体育	講演講演演演演演演演演演演	2 2 2 1 1 1 1 1 1 1		0		
保総二二	育実習	子どもの食と栄養 保育の計画と評価 保育内容談論 保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	演講演習演講演習	2 2 1 5	子どもの食と栄養 幼児教育課程論 保育内容総論 保育内容 (健康) 保育内容 (健康) 保育内容 (言葉) 保育内容 (言葉) 保育内容 (表現) 弾き歌い I 図面工作	演講演演演演演演演演演演	2 2 1 1 1 1 1 1 1		0		
保経二二	育実習	保育内容総論 保育内容総論 保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 F	講義習演演演演演講義習	5	効児教育課程論 保育内容総能 保育内容 (健康) 保育内容 (人間関係) 保育内容 (東第) 保育内容 (表現) 弾き歌い I 図面工作 体育	講演演演演演演演演演演	2 1 1 1 1 1 1 1		0		
保経二二	育実習	保育内容総論 保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 乳児保育 F スピートーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	演習演習演習演講義習	5	保育内容総論 保育内容 (健康) 保育内容 (環境) 保育内容 (環境) 保育内容 (言葉) 保育内容 (言葉) 保育内容 (ま現) 弾き歌い I 図画工作 体育	演演演演演演演演演演	1 1 1 1 1 1 1		0		
保紹二二	育実習	保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	演習講義習	4	保育内容 (健康) 保育内容 (人間関係) 保育内容 (環境) 保育内容 (言葉) 保育内容 (表現) 弾き歌い I 関連を歌い I 関連ない I 関連ない I	演演習習習習習習習習習習習習習	1 1 1 1 1		0		
保紹二二	育実習	保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 予どもの健康と安全 障害児保育	演習講義	4	保育内容 (環境) 保育内容 (言葉) 保育内容 (言葉) 解育内容 (表現) 弾き歌い I 図画工作 体育	演習 演習 演習 演習 演習	1 1 1 1		0		1
保経二二	育実習	保育内容の理解と方法 乳児保育 I 乳児保育 I 予どもの健康と安全 障害児保育	演習講義	4	保育内容 (言葉) 保育内容 (表現) 弾き歌い I 図画工作 体育	演習 演習 演習	1 1 1		0		1
保経二二	育実習	乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	講義		保育内容 (表現) 弾き歌い I 図画工作 体育	演習 演習	1		0		
保経二二	育実習	乳児保育 I 乳児保育 I 子どもの健康と安全 障害児保育	講義		弾き歌い I 図画工作 体育	演習 演習	1				1
保経ニニー	育実習	乳児保育 I 乳児保育 II 子どもの健康と安全 障害児保育	講義		図画工作 体育	演習					
保経ニニー	育実習	乳児保育 I 乳児保育 II 子どもの健康と安全 障害児保育	講義		体育		I 1			ļ	1
保総	育実習	乳児保育 I 乳児保育 II 子どもの健康と安全 障害児保育	講義								4
保総ニニ		乳児保育II 子どもの健康と安全 障害児保育	演習	2			1				4
保総		乳児保育Ⅱ 子どもの健康と安全 障害児保育	演習	- 2	子ども文化	演習	1			 	1
保総		子どもの健康と安全 障害児保育		1	乳児保育 I 乳児保育 II	講義	2				4
総 二 二		障害児保育	快日	1	孔元休育Ⅱ 子どもの健康と安全	演習	1			1	1
総 二 二			1		障害児保育 I	演習	1				1
総 二 二		51. へん 美雄 m	演習	2	障害児保育Ⅱ	演習	1				1
総 二 二			演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1				1
総 二 二		子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1				1
総 二 二		保育実習I	実習	4	保育実習I	実習	4				1
	FF 44: ∧ .	保育実習指導 I	演習	2	保育実習指導I	演習	2		0		1
	合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習(幼)	演習	2				1
	合	11 		51			51	0			
	- 保育の本質・目的に関する科				教職論	講義	1				
	. 保育の対象の理解に関する科				特別支援教育総論	講義	1				
					保育内容(健康)の指導法	講義		2			
					保育内容(人間関係)の指導法	講義		2			4
.					保育内容(環境)の指導法	講義		2			4
					保育内容(言葉)の指導法	講義	-	2			4
	三 保育の内容・方法に関する科目			6	保育内容(表現)の指導法 音楽基礎 I	講義		1			
· -				0	音楽基礎Ⅱ	演習		1			
					ピアノ演習 I	演習	1	1	0		
					ピアノ演習Ⅱ	演習		1			
					ピアノ演習Ⅲ	演習		1		1	
					ピアノ演習IV	演習		1			
					リトミック	演習		2]
` <u> </u>					弾き歌いⅡ	演習		1			保育実習について、「保育実習
		保育実習Ⅱ	実習	2	保育実習Ⅱ	実習		2			Ⅱ」「保育実習指導Ⅱ」または
: пп	1 保育実習	又は保育実習Ⅲ	ベ日	- 2	保育実習Ⅲ	実習		2			「保育実習Ⅲ」「保育実習指導
.		保育実習指導Ⅱ	演習	1	保育実習指導Ⅱ	演習		1	0		Ⅲ」のいずれかの組み合わせの つを履修し単位を修得すること
		又は保育実習指導Ⅲ	2.4 H		保育実習指導Ⅲ	演習	_	1	Ť		- CAKINO - PER EINTO 7 - J - C
#	合	計		9	フセンブル・・マロー・	75 JD	3	24			
					アセンブリー・アワー I アセンブリー・アワー II	演習	1			 	1
					宗教Ⅰ	演習講義	1			1	1
		外国語、体育以外の科目		6		1			1	1	
		THE THE STATE OF THE		1	宗教Ⅲ	講義	1			1	1
教	養科目				宗教Ⅳ	講義	1			1	1
			1		情報活用演習I	演習	2				1
		Al batter	SHETTE		英語 I	演習	1			1	1
		外国語	演習	2	英会話 I	演習	1			1	1
		 	講義	1	健康科学	講義	1				1
		体育	実技	1	スポーツ実技A	実技	1				<u>l</u>
	合	計		10			12	0			
Įμ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		但次士た	11 帰修	力でなることが必要か利日粉				14		
					Pでめることが必要な件日数。 ,に、「保育実習指導Ⅱ」または「保?	音 宝羽指	進Ⅲ□≠	>層修	14 科目		I
中		ベロ1日分 1 」 少年世 10 付 か 元	1,000,406	~ C C	11-、「休月太日111年11」 よたは「休」	日7日1日	-bm1 3	. 7及形			ī

表 3-3 幼稚園教諭二種免許状に必要な科目及び単位数(幼児教育専攻)

- 【関連法令等(文部科学省や内閣府のウェブサイト等参照)】

 ・教育職員免許法

 ・教育職員免許法施行規則

 ・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律(平成24年法律第66号)

1年生終了時 教 **公員確認** 欄

報域に関する専門的事項	教育職員免認	杵法施行規則に定める科目区分		左記に対応して開設す	る本学の	目				
### 26 20 20 20 20 20 20 20	利用区公	タ利日に会めてこしが立面も東頂		经 类 科 日	単(立 数			備考	
議成に関する専門的事項	杆日区刀	各件日に占めることが必要な事項 	単位数	12 米 行 日	必修	選択	要件	確認欄		
解版に関する専門的事項 (保育内容 (健康)	1		0			
(報送に関する利目				保育内容 (人間関係)	1		0		領域及び保育内容の指導法に関する 科目(領域に関する専門的事項に係	
1 ○ 2 2 2 2 2 2 2 2 2		領域に関する専門的事項		保育内容 (環境)	1		0		る部分に限る。以下「領域に関する	
個域及び除音内容の 指導法に関する科目 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日				保育内容(言葉)	1		0		専門的事項に関する科目」とい う。)の単位の修得方法は、学校教	
報販及び保資内容の 指導法に関する科目 保育内容の指導法(情報機器及び軟材 の活用を含む。) (保育内容の指導法(情報機器及び軟材 の活用を含む。) (保育内容の指導法(情報機器及び軟材 の活用を含む。) (保育内容の指導法) 2 (保育内容 (保期) の指導法) 2 (保育内容 (提集) の指導法) 2 (保育内容 (提集) の指導法) 2 (投資内容 (注集) の指導法) 2 (投資内容 (注集) の指導法) 2 (投資内容 (注集) の指導法) 2 (投資内容 (注集) の指導法) 2 (大学の主義との対象の発力を含む。) (大学の連接を一の対象を含む。) (大学の連接の主義及び報度の方法・カリー・スータを選集の主義及び程度の方法・カリー・スータ・大学の連接を育能論) 1 (大学化主力は了る研修) 2 (大学化主力は了る研修) 2 (大学化主力が、力解を分かた。 2 (大学化主力が、力解を分かた。 3 (大学化主力が、力解を分かた。 3 (大学化主力が、力解を分かた。 4 (大学化主力が、力解を分かた。 4 (大学化主力が、力解を分かた。 4 (大学化主力が、力解を分かた。 3 (大学化主力が、力解を分かた。 4 (大学化主力が、力解を分かた。 3 (大学の連接)の対象を含む。) の理論及び方法 (情報機器及び解析の活用を含む) 2 (大学が独自に設定する科目 変育実践に関する科目 変育変数を表しただける本学の最低機構型数 1 (核育職員条件法能行規則 大学が独自に記する科目 変質を表しました。 4 (核育職員条件法能行規則 大学が独自に記する科学の表し、例の主義との対象を表しました。 4 (核育職員条件法能行規則 大学が独自に記する対象を表しました。 4 (核育職員条件法能行規則 大学が独自に記する研修 変質が表した。 4 (核育職員条件法能行規則 大学が独自に記する表に対象を表しました。 4 (核育職員条件法能行規則 大学が表した。 4 (核育職員条件法能対象を表した。 4 (核育職員条件法能行を一定 2 (核育職員条件法能行規則 大学が独自に対する表に対象を表した。 4 を表した。 4 (核育職員条件法能行規) (核育職員条件法能行規) (核育職員条件法能行規) (核育職員条件法能行規) (核育職員条件法能行規) (核育職員条件法能対象を表した。 4 (核育職員条件法能対象を表した。 4 (核育職員条件法能対象を表した。 4 (核育機能を表した。 4 (核育性を表した。 4 (核育性を表したるなどを表した。 4 (核育性を表した。 4 (核育性を表した。 4				保育内容(表現)	1		_		育法施行規則(昭和二十二年文部省	
## 1			12	保育内容総論	1		0		カポーテー 第二十八米に成たする 幼稚園教育要領で定める健康、人間	
株容内容の行電法(情報機器及び移材	指導法に関する科目								関係、環境、言葉及び表現の領域に 関する専門的事項を含む科目のうち	
大字が独自に設定する科目 大字が独しを含む。 大字が独自に設定する科目 大字が独しを含む。 大字が独しを表する本字の最佳修得単位数 大字が独しを表する表すの最佳を得単位数 大字が独しを表する表すのままを表する表すのままを表する表する表す。 大字が独しに設定する科目 大字が独しを表する表す。 大字が独しに設定する科目 大字が独しに設定する科目 大字が独しに設定する科目 大字が独しに設定する科目 大字が独しに設定する科目 大字が表すの場では過ぎまままままままままままままままままままままままままままままままままままま									一以上の科目について修得するもの	
#		の活用を含む。)							とする。 - (教育職員免許法施行規則第二条備	
当該科目区分における本学の最低修得単位数									考第一号)	
数有の理念並びに教育に関する歴史及					2					
数額の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		当該科目区分における本質	学の最低	修得単位数				16		
新育の基礎的理解に関する科目				教育学概論	2		0			
教育の協協的理解に関する科目				教職論	1		0			
特別の支援を必要とする幼児、児童及 び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリ キュラム・マネジメントを含む。) 当該科目医分における本学の最低修得単位数 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 幼児型解の理論と方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 制育的な知識を含む。)の理論及び方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 教育相談の理論と方法 制 教育実践に関する科目 教育実践に関する科目 教育実践に関する科目 教育実践に関する科目 教育実践に関する科目 教育実別 教育実践に関する科目 教育実別 教育実別 教育実践に関する科目 教育実別 教育実別 教育実践に関する科目 教育実別 本語教科目医分における本学の最低修得単位数 アキャが独自に設定する科目 文部科学省令で定める科目 文部科学省令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 文部科学名令で定める科目 本語表 本語表 本語表 本語表 本語表 本語表 本語表 本語			6	教育心理学(幼)	2		0			
キュラム・マネジメントを含む。) 3月元秋育年経編 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3	M / WITH			特別支援教育総論	1					
遊徳、総合的な学習の時間等の指導法及び 生徒指象 教育相談				幼児教育課程論	2		0			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談 (カウンセリングに関する基 数育相談の理論と方法 数育相談の知識を含む。)の理論及び方法 数育相談の理論と方法 1 数育相談の知識を含む。)の理論及び方法 数育相談の理論と方法 1 数育表践に関する科目 数育実践に関する科目 数育実践に関する科目 数育実習 数育実践に関する科目 数育実習 数育支習 数育支習 数育支習 数育支 数有表 数表 数		当該科目区分における本語	学の最低	修得単位数				8		
## 時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等 (** \\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\		4		2		0			
## 1		幼児理解の理論及び方法		幼児理解の理論と方法	1					
教育実践に関する科目 教育実習 5 教育実習 (幼) 4 教職実践演習 2 保育・教職実践演習 (幼) 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 7 - 最低修得単位を超えて履修 域及び保育の指導法に 目」又は 内容の指導法に 目」 マスは 内容の指導法に これ 大学が独自に設定する科目 2 - 一 一 日」 マスは 内容の指導法に これ で修得 した でを の利 について、併せて を 修得 単位数 2 日本国憲法 2 日本国憲法 2 日本国憲法 2 (教育職員免許法施行規則 所				教育相談の理論と方法	1					
教育実践に関する科目		当該科目区分における本語	学の最低	修得単位数				4		
教育実践に関する科目		教職実践演習		教育実習指導(幼)	1		0			
教職実践演習 2 保育・教職実践演習 (幼) 2	数否宝味に開する利用			教育実習(幼)	4					
大学が独自に設定する科目 - 最低修得単位を超えて履修 域及び保育内容の指導法に 日」又は「教育の基礎的理 る科目」について、併せて、 を修得 当該科目区分における本学の最低修得単位数 2 日本国憲法 2 日本国憲法 2 体育 2 スポーツ実技A 1 健康科学 1 (教育職員免許法施行規則 (教育職員免許法施行規則 至三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	教育大成に関する行口				2					
大学が独自に設定する科目 2 - 域及び保育内容の指導法に目」又は「教育の基礎的理る科目」について、併せて、を修得 文部科学省令で定める科目 日本国憲法 2 日本国憲法 2 体育 2 日本国憲法 2 体育 2 スポーツ実技A 1 健康科学 1 (教育職員免許法施行規則 外国語コミュニケーション 英語I 1 情報機器の操作 2 情報活用演習I 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8		当該科目区分における本質	学の最低	修得単位数				7		
大学が独自に設定する科目 2 日」又は「教育の基礎的理 る科目」について、併せて を修得 文部科学省令で定める科目 日本国憲法 2 日本国憲法 2 体育 2 日本国憲法 2 体育 2 日本国憲法 2 体育 2 日本国憲法 1 使康科学 1 (教育職員免許法施行規則 英語 I 英語 I 1 (教育職員免許法施行規則 英語 I 黄金話 I 1 (教育職員免許法施行規則 黄金話 I 情報機器の操作 2 情報活用演習 I 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8				_					最低修得単位を超えて履修した「領	
大学が独自に設定する科目 - ころ科目」について、併せてご会修得 文部科学省令で定める科目 日本国憲法 2 日本国憲法 2 日本国憲法 2 企業科学 1 外国語コミュニケーション 英語 I 技会話 I 1 情報機器の操作 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8			2						域及び保育内容の指導法に関する科 目」又は「教育の基礎的理解に関す	
文部科学省令で 定める科目 2 日本国憲法 2 日本国憲法 2 体育 2 世康科学 1 グ語コミュニケーション 2 英語I 1 情報機器の操作 2 「報活用演習I 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8	大学が独自に設定する科目		-		ļ				る科目」について、併せて2単位以上	
日本国憲法 2 日本国憲法 2 体育 2 スポーツ実技A 1 健康科学 1 (数育職員免許法施行規則 外国語コミュニケーション 英語 I 1 情報機器の操作 2 情報活用演習 I 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8					ļ				を修得	
文部科学省令で 定める科目 2 スポーツ実技A 健康科学 1 (教育職員免許法施行規則 (教育職員免許法施行規則 安会話 I 内国語コミュニケーション 2 英語 I 安会話 I 1 (教育職員免許法施行規則 6) 情報機器の操作 2 情報活用演習 I 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8								2		
文部科学省令で 定める科目 2 健康科学 1 (数育職員免許法施行規則 5) 外国語コミュニケーション 2 英語 I 英会話 I 情報機器の操作 1 (数育職員免許法施行規則 5) 当該科目区分における本学の最低修得単位数 2 8		日本国憲法	2							
文部科字省令で 定める科目 クト国語コミュニケーション 2 英語 I 英会話 I 1 6) 情報機器の操作 2 情報活用演習 I 2 当該科目区分における本学の最低修得単位数 8	Lidensky VA 175 A	体 育	2						(教育職員免許法施行規則第66条の	
情報機器の操作 2 情報活用演習 I 2 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4		外国語コミュニケーション			_					
当該科目区分における本学の最低修得単位数 8		建和機型の提 佐				-		1	1	
10		117.17.17.1			۷	-		ρ		
# 		コ コ コ 四 日 日 日 月 日 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	プリ双ル	アグロデは数	1			-		
教育実習(幼)を履修するために単位修得済または履修中であることが必要な科目数 「教育実習指導(幼)」を履修中で、単位修得が見込まれること。 以上			が必要な	c 科目数						